

旅行・帰省時にはトコジラミに注意！

トコジラミとは？



トコジラミの卵

トコジラミの写真

- 体長：5mm～8mm（成虫）
- 体型：丸く、扁平で薄い
- 特徴：夜、部屋の隙間等から出てきて活動し、人や動物を刺して吸血します。吸血しなくても長期間生きることができるため、長く空室になった部屋でも注意が必要です。メスは1日5-6個の卵を産み、2週間もすると幼虫になります。刺されると強いかゆみの症状が出ます。

どうやって持ち込まれますか？どんなところにいますか？

卵や幼虫が荷物や、衣服の裏やポケットなどに付着して、室内に持ち込まれることがあります。

ベッドや布団の周辺、ソファの隙間・裏、引き出しの裏、衣装ケース、壁と床の隙間、カーテン、壁にかけた絵の裏など、あらゆる隙間に潜り込みます。



見つけたときの対応策は？

早期発見・早期駆除をすることが大切です。生息しやすい場所に血糞があったり、トコジラミを見つけた場合は、被害の拡大を防ぐため、技術、知見を持つ専門業者に調査、防除を依頼しましょう。



血糞の写真

<相談窓口>

- トコジラミの被害への対応に関する一般相談は保健所まで



←お近くの保健所はこちらから検索出来ます

- トコジラミの調査や防除に関する相談はペストコントロール業の事業者団体まで

トコジラミ ペストコントロール業 団体 検索